



内膳町

# 自治会通信

【秋まつり特集号】

自治会広報係  
発行責任者 堀本文男  
平成22年11月発行

## 鎮守の森に笑顔の輪

### 地域力結集 秋まつり大盛況に開催！！

地縁団体内膳町自治会主催による「内膳町秋まつり」が十月二十三日（土）・二十四日（日）の両日、内膳春日神社を会場として開催されました。二十年ぶりの「子供だんじり」の巡行や、二十四年ぶりとなる「伊勢大神楽」の公演に、更には模擬店、お楽しみ抽選会に多数の住民が参加し、両日とも鎮守の森が笑顔で埋め尽くされました。尚、当日の様子は十一月一日付奈良新聞に紹介されました。

#### 元氣いっぱい 子供だんじり巡行

天に願いが通じたか、心配されていた空模様も、どうか二十四日の夕方まで持ちこたえてくれました。

祭り初日の二十三日、だんじり出発予定の三十分前頃から続々と神社に集まりだした子供達、受け付けもそこそこの上に「大人用みこし」の上によ



有志の方より「秋まつり」に「ぬいぐるみ」を100個寄贈したいとの申し入れがありました。実行委員会としてご厚意を受け入れ、だんじりに参加した子供達を中心に配らせて頂きました。

#### 寄贈

堀本・秋祭り実行委員長の話  
町おこしと地域に住む住民の親睦の充実を図る目的で実施しました。「内膳町秋まつり」が盛況の内に終了いたしました。準備、運営にご尽力を賜りました関係各位、並びに御礼を申し上げます。皆森澤・内膳春日神社宮司の話  
神社の賑わいに、感無量でございませぬ。誠に宮司冥利に尽きます。秋まつり開催に携わって頂いた皆様に御礼を申し上げるとともに、これを機に住民の皆さまにはお気軽に神社へ足を運んで頂きますようお願い申し上げます。

### 24年ぶり 伊勢大神楽熱演！

二十四日午後一時から、春日神社境内で国の重要無形民俗文化財に指定されている「伊勢大神楽」の公演が伊勢大神楽講社・加藤菊太夫社中により行われました。集まった300人の観衆の見守る中、十六の行事から構成される大神楽の演目が次から次へと演じられること約二時間。熱演に境内は終始歓声と、笑顔に包まれました。



獅子舞が奉納されました。それが終わって後、いよいよ十四年ぶりに見る「伊勢大神楽」の始まりです。開始を告げる「鈴の舞」を皮切りに演じ、観衆の目を引き付け、年輪を重ねた伝統の曲（芸）は重みを感じさせます。所々に登場するチャリ役と呼ばれる道化師と演技者との掛け合いは、緊張の中にも場内に笑を誘います。社中七名寸暇の休憩も取りません。ある演目には演技者として、次はお囃子役に

# 突然の門付けに町内反応

大神楽が町へやってきた！

「門付け」は当初予定に入  
つていまして、加藤  
氏の申し出により急きよ行わ  
れる事になりました。予めこ  
の地で神楽の公演を行う事  
知らされていたのか、文化庁  
の担当者ら3名が東京から  
駆けつけ、神楽の公演を兼  
ねての同行です。取材を先  
頭に約一時間半、町内に大  
神楽の来町を告げて回りました。  
午前九時十五分、神社を出  
てほんの数歩の地点から吹  
始められた耳に心地良い篠  
の音が、一瞬にして大神楽が  
内膳町へやってきた雰囲気  
醸し出しました。



本来門付けは、各戸の前で  
行われますが、今回は時間の  
制約もあり広場を中心に何カ  
所か場所を選び案内しました。  
自転車を止め「懐かしー」と

見聞き入る人。何が来たのか  
と通りに出てくる人。町の反  
応は敏感でした。

懐かしそうに目を細めて見  
つめられるお年寄りに、加藤氏  
が歩み寄り何やら声をかけら  
れます。その昔、毎年神楽が  
来ていた頃は、一年のご無沙  
汰を住民と交わす光景はそこ  
かしこで見受けられました。  
門付け「要望にも、一戸一戸  
丁寧に応えながら制限時間ぎ  
りぎりまで町回りが行われま  
した。

## 秋祭りを総括

十一月一日に行われた役員  
の最初の議題として「秋まつ  
り」を取り上げられ、総括を兼  
ねた意見交換が行われました。  
その中で、だんじりの巡行  
・神楽の門付けの広範囲な町  
回りを望む声があつた。との  
報告がありました。

は久々の実施であり、安全を  
第一に置き距離、コースを決  
めました。来年度は今年同様  
なかつた地域に重点を置いて  
コースを設定し、あわせて距  
離の延長を検討します。また  
門付けについては、住民の意  
向をまとめ、その上で先方と  
打合わせを行いました。

## 十年ぶりに規約改正 内膳町集会所管理運営規則

地縁団体内膳町自治会（以  
下自治会）では十年ぶりに集  
会所の管理運営規則を改正す  
ることを決定。年明け一月一  
日からの施行を目標に協議に  
入りました。  
現行の管理運営規則は平成  
十二年十二月に施行されたも  
ので約十年になります。最近  
の自治会を取り巻く状況は変  
遷を重ねており、現行の規約  
に記載されていない事柄が出  
てきています。例えば、従来  
会館利用者が使用していたす  
みれホール横にあつた駐車場  
は、立体駐車場が建設され無  
くなりまりました。ためにその対  
景品内容、模擬店の商品揃え  
についての要望がありました。  
いづれも出来るだけ住民の総  
意を組み入れることを確認し  
ました。

その他の、お楽しみ抽選会の  
景品内容、模擬店の商品揃え  
についての要望がありました。  
いづれも出来るだけ住民の総  
意を組み入れることを確認し  
ました。

## 更なる充実を目指して！

総体的には、秋まつりの開  
催を支持する声が多く、来年  
度に向け更なる充実を目指す  
事になりました。最後に、堀  
本会長から「今年の実行委員  
会の立ち上げが遅かつた為、  
委員の皆さんには準備期間の  
短い中、ご苦勞をかけた。短  
い中、ご苦勞をかけた。来  
年度の開催に当たっては、  
早目に、できれば年内にでも  
準備委員会を設立して、計画  
をたてる事も検討して頂きた  
い」との発言がありました。

応として九月から会館利用者  
には正料金（支払いの場合  
の10分を上限に駐車場の利用  
券を交付（葬儀の場合は一律  
四千元）していただきます。  
また、十一月から月曜日を  
開館日としたこととそれに関  
連する諸規則を整える必要が  
有ります。当然、それらの中  
には規約に明記しなければな  
りません。そこで今般、現行  
の規約を全般的に見直し、現  
状に沿った内容に見直し、改  
正することになりました。財産  
管理運営部会で検討されてき  
た「規約改正案」が十一月一  
日の役員会に提出されました。  
今後十分な審議が行われ、一  
月一日施行の予定です。

# 内膳町秋まつり 写真展開催！！



笑顔で埋め尽くされた秋まつりの光景を  
写真で振り返りませんか。  
ご家族、お友達とお誘い合わせの上  
すみれホールへお越しください。

開催日 11月27日（土）・28日（日）  
時間 午前10時～午後4時  
場所 すみれホール5階

掲示写真を実費で販売します。  
L版(89mm×127mm) 1枚50円  
2L版(127mm×178mm) 1枚80円



※展示場内で10月24日に行われた  
伊勢大神楽の演技の様態をビデオ放映します。(両日共)

主催：地縁団体 内膳町自治会

すみれホール・第一集会所使用料金（実施予定H23・1・1）				
室名	階	4時間以内	8時間以内	但し、会員のみが
ひまわり	1階大広	¥10,000	¥18,000	使用する場合は当
和室	1階	¥4,000	¥7,000	該使用料金の半額
さつき	2階和室	¥10,000	¥18,000	一部会員（部外者を
コスモス	3階和室	¥5,000	¥8,000	含む）が使用する
シクラメンA	4階洋室	¥6,000	¥10,000	場合は、当該使用
シクラメンB	4階洋室	¥6,000	¥10,000	料金の70%
ホール	5階	¥10,000	¥18,000	第一集会所
カラオケ	2階和室	¥3,000	¥4,000	¥1,000 葬儀は不可